



はじめの一步

教室ブログ更新中(<http://onestep-mtj.com/>)

vol.144

「書き順なんて別にいいじゃん！」…??

小学生の国語の授業を見ていて気になるのは、漢字の書き順。すでに自分なりの書き順で定着してしまっている子が多いです。「どこから書き始めた!？」とびっくりさせられることがあります。私が小学生のときは、先生が黒板に漢字を大きく書いてくれて、みんなで声に出しながら「いち、にーい、さん…」と書き順を確認していました。でも、どうやら今はそこまで時間をかけていられないのが現状みたいです。「書き順なんて別にいいじゃん!」と言う子もいますが、漢検ではしっかり問われます。そのときに覚え直すのは大変です。低学年のうちに正しい書き順が定着できていれば、高学年になって出てくる漢字の書き順はある程度想像できます。基本は①上から下へ・左から右へ、②外側を先に、中身はあとで、③中央から左右へ。

手書きしていたことの意味

学校にタブレットが導入され始めて5年近く経ちます。それにより、“連絡帳”を書かなくなったところもあるみたいです。明日の時間割、持ち物、宿題などの連絡事項がタブレットで先生から送られてくる。子どもにとっては楽かもしれませんが、保護者は把握しづらくなりました。“連絡帳”であればサインをするとき目に触れる機会はありましたが、“タブレット”だとわざわざ起動させなければなりません。「宿題やったの?」に対して「今日は宿題出てない!」と返答されても、真偽の確認ができません(笑)。また、タブレット導入により“置き勉”が可となり、前日に時間割を揃える文化もなくなりつつあります。“連絡帳”を書いていないので「明日は習字があるから習字バッグを持っていかなきゃ。」と自分自身で気付く機会がなくなり、忘れ物が増えてしまうのではないのでしょうか。



期日を意識した勉強が必要に…

先ほど「今日は宿題出てない!」と会話の一部を紹介しましたが、「小学生なら漢字ドリル、計算ドリルは毎日出るでしょ!!?」って思いますよね。学校、学年によって宿題の出され方は様々ですが「土曜日までに終わらせておいてね。」「◎日に△ページまでチェックします。」という指示が変わっています。しかし、連絡事項はタブレット配信のため保護者に伝わっていないことも…。毎日、コツコツ進めれば無理のない量ですが、やらなくていい課題は先送りにしがちな子どもたちは、切直前に大慌てで動き出します。そうすると…小学生にして「(提出前日は)夜12時まで勉強した。」と半ば得意げに伝えてくるんです。学期内に終わらず、長期休みの宿題として追加される子もいました。中学生になると定期テスト前にワーク提出があるので、それに向けての準備期間かなとも思いましたが、低学年でも同様の指示を受けている子がいました。これは、放っておけません!教室で請け負わなければ!! ONE STEP では小学生も学校ドリルのサポートをします。授業のある日に必ず持ってきて下さい。一緒に進めましょう。

ごあいさつ

こんにちは! ONE STEPは個別指導の目標達成塾です。

未来を作る子どもたちが、自分自身の目標を持って前に進む姿を、保護者様と一緒に見守り、時に悩み、時に笑い、共に喜ぶ。心を寄せて子どもの成長を導いていくことが私たちの務めだと思っています。

教室を開校して16年が経ちおかげさまで、兄弟姉妹でお通いいただき、ご家族とも長いお付き合いをさせていただきました。これまでのたくさんのお出会いに感謝し、お礼の気持ちをこの地域に還元したいと、教育情報誌をお配りしております。小さい塾なので、大きなことはできませんが、小さなことこそ大切にしている地域に根差した個別指導型の学習塾です。